

今週の大阪・関西万博 **週報** (1/28～2/3)
～ 開催まで あと **68** 日です! ～



©Expo 2025

1. 特集「万博の見どころ」

今週のピックアップ!

日本館で「循環」をめぐる旅によう

- 日本館のテーマは「循環」。
- パビリオンは3つの展示エリアで構成。循環のイメージを「建物」と「展示」、「リアル」と「アート」を織り交ぜて、表現。
- 日本を代表するキャラクターがナビゲート。ハローキティは藻類に大変身。ベアブリックは微生物の働きを示し、ドラえもんは日本の「循環型ものづくり」の本質を分かりやすく説明。



(参考) <万博60秒解説>この国内パビリオンもすごい! ① ～日本館で「循環」をめぐる旅によう～

<https://journal.meti.go.jp/p/37231/>



《もっと知りたい方へ》 (今週の「万博60秒解説」から)

- 「火星の石」に出会えるという奇跡(1/28 掲載)
- ・南極観測隊が採取した世界最大級の火星隕石
- ・幾重にも折り重なる「奇跡」を経た邂逅
- ・火星に水があった証拠?



<https://journal.meti.go.jp/p/37007/>

- いのちの思索場、シグネチャーパビリオン(1/29 掲載)
- ・「いのち輝く未来社会」というテーマの現代性
- ・「8者8様」の視座から斬る「生命」「人間性」
- ・いのちを巡る「問い」と「視座」の重要性



<https://journal.meti.go.jp/p/37011/>

2. 特集「海外パビリオン探訪」

今週のおすすめセレクション

※ 経済産業省担当が独断で選ぶオススのパビリオンのご紹介です

① ポルトガル



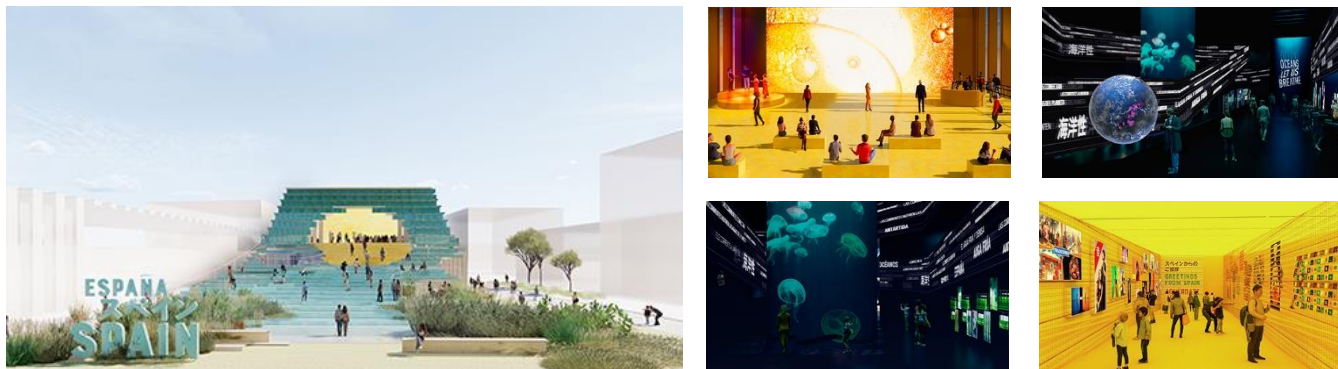
- 500 年前に日本とポルトガルを結びつけた「海」をテーマにしたパビリオン。持続可能な未来に向けて「海」の役割を強調する没入型の体験を提供。
- 5 月 5 日(月)のナショナルデーでは、ポルトガルの著名な歌手であるアマリア・ロドリゲス生誕 100 周年を記念のコンサート(「桜の時期に」)を開催。

② 韓国



- 建物北面、大屋根リングに隣接した巨大スクリーンが特徴的なパビリオン。パビリオン内部は3つのホールで構成。各ホールで韓国のテクノロジーを体験可能。併設レストランで韓国の伝統料理を提供。
- ナショナルデーの 5 月 13 日(火)は、新進気鋭アーティストとブレイクダンスの魅力的なパフォーマンスが楽しめる。前後の日も韓服ファッションショー、Kビューティー・メイクアップショー、ツーリズムエキスポなど複数のイベントを開催。

③ スペイン



- 400 年以上前の大航海時代、スペインがアジアなどに行く航路で利用していた「黒潮」をテーマにしたパビリオン。建物の正面には「海」を表す青色の階段が設置され、入り口はオレンジ色の円形で、スペインを特徴づける「海と太陽」を表現。
- 海底にある歴史的遺産を保護する技術や、藻など「海」の資源を燃料や医薬品に活用する技術を紹介する。ナショナルデーは 5 月 16 日(金)。

④ マルタ



- マルタの豊かな歴史、文化、美しい自然、そしてイノベーションの数々を体験できるパビリオン。「時のゲートウェイ」にはマルタの名所が映し出される。古代の美意識と最先端技術が融合した没入型の体験が得られ、屋外テラスでは、マルタの美食を堪能できる。
- 日本との深い関係を示す物として幕末に福沢諭吉が随行した遣欧使節団がマルタに進呈した甲冑が展示される。長年、マルタ政府の武器庫地下室で保管されていたもので、現在、展示に向けて修復作業が行われている。ナショナルデーは 7 月 17 日(木)。

3. イベント情報（開催日時：4/27～5/3）

今週に「2ヶ月前予約抽選」の受付が開始されたイベント（その旨を※で注記）中心に、開幕第3週（4/27（日）－5/3（土））に会場内で予定される主なイベントを紹介します。

□ EXPO2025『未来への One Step！～世界を結ぶ愛の歌声～』※2ヶ月前抽選対象

- 開催日：4/29－5/1
- 場所：EXPO ホール「シャインハット」
- 関西の地で生まれ、今や国内のみならず海外にも活躍の場を広げる宝塚歌劇団。その歴史を紡いできた宝塚歌劇団の卒業生たちが、各国に縁ある宝塚歌劇の名シーンや名曲を綴り、唯一無二のエンタテインメントを世界に向けて発信。



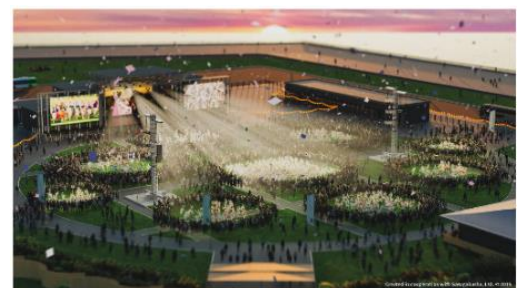
□ EXPO2025 LDH DAY SPECIAL“Jr.EXILE LIVE”※2ヶ月前抽選対象

- 開催日：4/29
- 場所：EXPO アリーナ「Matsuri」
- 大阪・関西万博のスペシャルサポーターを務める EXILE TRIBE の4グループ（THE RAMPAGE、FANTASTICS、BALLISTIK BOYZ、PSYCHIC FEVER）による EXPO2025 スペシャルライブを開催。



□ 世界が踊る日～多様性が織りなす踊りの輪 徳島の阿波おどり～

- 開催日：5/2－3
- 場所：EXPO アリーナ「Matsuri」、ポップアップステージ北・東内
- 世界中から集う多様な人々を一つに繋げる「輪」をコンセプトとして、会場全体を巻き込んだ形で阿波おどりを披露し、最高の高揚感と一体感を創出。



©徳島県

□ Cool Japan Showcase Anime・Manga Tourism Festival

- 開催日： 4/30-5/2
- 場所： EXPO メッセ「WASSE」《South》
- アニメ・マンガ等を起点・入口として、世界からクールと捉えられる日本の様々な魅力(自然、伝統、文化、食など)を発信。



□ WOW！WAKAYAMA！～未来へつなぐ、おどろ“きの国”～

- 開催日： 4/30-5/3
- 場所： EXPO メッセ「WASSE」《North》
- 和歌山で受け継がれてきた“伝統産業”の歴史や技術を世界に発信！未来に向けた産地の取組を体感しに来ませんか？



□ 紡がれ、つなげる 徳島の文化

- 開催日： 4/30-5/3
- 場所： EXPO メッセ「WASSE」《North》
- 藍染めや阿波人形浄瑠璃、阿波おどり等の伝統文化、地域の食文化、ゼロ・ウェイスト宣言による町民活動など、徳島の風土が育んできた様々な「あわ文化」を体験いただき、その継承と発展について発信する。

□ 香川県の古(いにしえ)・現代・未来をコンセプトに県の魅力を発信する(仮)

- 開催日： 4/30-5/3
- 場所： EXPO メッセ「WASSE」《North》
- 瀬戸内海の多島美などの豊かで美しい自然、さぬきうどんに代表される豊かな食文化、伝統文化、現代アートといった香川県の魅力を、古(いにしえ)と現代・未来を体感できる演出を加えた発信を行う。



□ 濱野年広一中宮寺蔵「聖徳太子絵伝四季図大屏風」 日本の美の神髄 茶室・桂離宮

- 開催日： 4/28-5/2
- 場所： ギャラリー EAST
- 濱野年宏画伯制作の奈良中宮寺所蔵の「聖徳太子絵伝四季図大屏風」と京都の茶室・桂離宮をテーマに描かれた「日本美の神髄 茶室・桂離宮シリーズ」の展示。



□ **Waza Meet up Osaka**

- 開催日： 5/3-8
- 場所： ギャラリー EAST
- 大阪府知事が認定する、確かな技術力に裏打ちされた「made in Osaka」の製品「大阪製ブランド」。その認定企業によるワークショップを中心としたイベント。



□ **【シグネチャーイベント】ごみ祭り**

- 開催日： 5/3
- 場所： ギャラリー WEST
- ごみの可能性や価値について、アートを通し五感で感じ、環境などの SDGs 課題を多くの多様な来場者の皆さまと考えるとともに、一緒に作り上げる祭り。



□ **【侍】殺陣パフォーマンス/ちゃんばら体験コーナー**

- 開催日： 4/27
- 場所： ポップアップステージ 北
- 基本的な剣技を披露する「演武」、斬り方や技の違いを次々と披露する「組手」、そこから言葉が通じなくても楽しめる短編ストーリーへ繋がる侍の世界を楽しめるショー。簡単なチャンバラも体験可能。



□ **未来を奏でるスズキ・メソードコンサート**

- 開催日： 4/27
- 場所： ポップアップステージ 東外
- 1946 年に長野県松本市で始まり、現在約 80 の国や地域で実践されているスズキ・メソードで学ぶ子どもたちのコンサート。1970 年の大阪万博でも演奏。



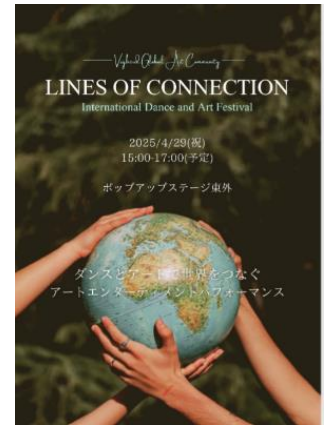
□ **未来につなぐ輝く一歩 ～バントワーリング パフォーマンス～**

- 開催日： 4/27
- 場所： ポップアップステージ 西
- バントワラーがテーマに沿って華やかなパフォーマンスを実施。観客へもレクチャーし、会場一体となるエキサイティングなショー。



□ Lines of Connection -International Dance and Art Festival-

- 開催日： 4/29
- 場所： ポップアップステージ 東外
- 海外から 8 人のアーティストが来日し、日本のアーティストと一緒にダンスやテクノロジーを駆使した音楽、絵画など様々なアートを融合させた舞台を創り上げる！体感型パフォーマンスに是非お越しください！



4. 関連する主な活動／発表

- 1/28(火)、政府は官邸で国際博覧会推進本部を開催。石破総理から全閣僚が丸となって大阪・関西万博の機運情勢を行うことの重要性を述べ、各閣僚に対して、万博の意義・魅力の発信や機運醸成に取り組むよう指示。



【出典】 <https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202501/28hakurankai.html>



- 2/2(日)、内閣官房国際博覧会事務局は「万博フォトスポット ～ミyakumiyakuといっしょに写真を撮ろう！～」@東京スカイツリーを開催。ミyakumiyakuとの写真撮影及びSNS 投稿キャンペーンのほか、大阪・関西万博入場チケットが当たる大学生以下限定の抽選会が実施された。また、同日に開催された東京ソラマチ節分祭にもミyakumiyakuが登場し、万博をPR。



左：万博フォトスポット 右：東京ソラマチ節分祭

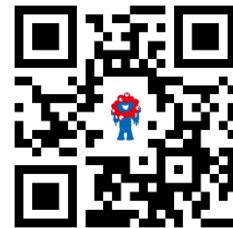
【写真提供】内閣官房 国際博覧会推進本部事務局

- 1/30(木)、内閣官房国際博覧会推進本部事務局は「万博国際交流プログラム」について、令和6年12月末までに自治体から申請のあった交流計画5件(6自治体(3県3市町))を第11次登録し公表。

第11次申請までに登録された交流計画は146件(92自治体(17府県75市区町村))。新規に登録された自治体は、以下のとおり。

新潟県(ベトナム)、滋賀県長浜市・滋賀県(米国)、大阪府堺市(チェコ)、香川県(中国)、長崎県東彼杵町(オランダ)

【出典】内閣官房国際博覧会推進本部事務局 HP [11_touroku.pdf](#)



- 1/27(月)、内閣官房事業「EXPO スクールキャラバン」の一環で、南足柄市立南足柄中学校(神奈川県)にて、池坊 専好 シニアアドバイザーが授業を実施。次期家元としての仕事やいけばなの歴史の話等からはじまり、万博を訪問予定の生徒らへ、万博の歴史や見どころ等を伝えた。



【写真提供】内閣官房国際博覧会推進本部事務局

5. 今週以降の主な予定

□ 「2025 年日本国際博覧会 大阪・関西万博公式 ガイドブック」 発売予定

- 【価格】 2,800 円(税込 3,080 円)
 【発売日】 日本語版:2025 年 3 月 19 日(水)
 英語版:2025 年 3 月 27 日(木)(予定)
 【仕様】 B5 判／オールカラー、360 ページ
 付録(大阪・関西万博会場 MAP)
 【発行】 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会



【出典】 <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250203-01/>

<https://jtbpublishing.co.jp/topics/CL000727>



□ EXPO スクールキャラバンの当面の実施スケジュール等

日時	学校名(授業実施者)
2025/2/4(火)	米子市立美保中学校(NTT グループ)@鳥取県
	気仙沼市立気仙沼中学校(住友 EXPO2025 推進委員会)@宮城県
2025/2/6(木)	珠洲市立正院小学校(河瀬 P)@石川県
	奈良県立香芝高等学校(TOPPAN)@奈良県
2025/2/7(金)	長崎南山中学校(小松製作所)@長崎県
	東近江市立御園小学校(パナソニックホールディングス)@滋賀県
	墨田区立八広小学校(NTT グループ)@東京都

* メディア受け入れ可能な学校のみ抜粋

＜公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら＞

<https://www.expo2025.or.jp/>

